

各 位

2011年11月7日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
経理本部本部長 新田 悟
(電話 043-212-6203)

2012年2月期10月度の営業概況

1. 業績の進捗

10月度(2011年9月21日～2011年10月20日)の営業収益は、33億10百万円、前期比106.7%(曜日調整後107.0%)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

(単位：%)

	10月度		当期累計(3月度～10月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	97.9	98.4	99.7	100.4
商品売上	146.3	147.0	102.2	103.2
遊戯施設売上計	106.8	107.3	100.2	101.0
売上高合計	106.7	107.3	100.2	101.0

※今年度の10月度は昨年に対し、平日火曜日減、平日木曜日増ため、売上高前期比伸び率への影響は0.3%減になります。

3. 営業の概況

10月度は前月から引き続き好調な売上で推移し、売上計画に対し1億60百万円程度(前年対比2億円程度)上回る事ができました。特に好調だった商品売上についてはカードグループにおいて、売れ筋のドラゴンボール(ヒーローズ)、仮面ライダー(フォーゼ)、ガンダム(トライエイジ)に加え、ワンピース(ベリーマッチダブル)、トリコ(イタダキマスター)等、売れ筋の拡大により、カードグループの既存店売上伸び率は147.6%と大幅に拡大しました。

一方、遊戯機械売上については、プライズグループが好調であった昨年からの一巡もあり、既存店伸び率で93.6%となりましたが、今期の重点グループであるファンタジースキッズガーデン(既存店伸び率107.3)やメダルグループ(既存店伸び率109.0%)は好調に推移しました。

これにより、第3四半期会計期間である9月度～10月度の累計売上高は、計画に対し107%程度(前年同期比105.2%)で推移しております。

4. 出退店の状況

今期に入り(2/21～10/20)新規出店は4店舗、退店は5店舗となります。

以上